

## 委員会の動き

題が見つげやすく、栗山農業ル  
ネッサンスという一つの方向性  
を見出すため、関係機関が一体  
となって継続的に議論されてい  
る印象を受けました。

### 〔石狩市〕

石狩市の農業が目指す将来像  
は、「地域資源を生かし、市民  
との連携により成長する石狩農  
業」であり、そのことは、地物  
市場「とれのさと」での直売や  
まるしえ便トラックによる市内  
への販売促進など、地産地消を  
実践する姿勢に表れています。  
市民にもっと石狩農業を身近に  
感じて理解を深めてもらう市民  
向け講座の取り組みについても、  
市民と一体となって石狩農業を  
守り育てていこうとする、市民  
との協働による農業振興のあり  
方は非常に参考になりました。

### 〔ニセコ町〕

ニセコ町の農業は、観光や商  
業など他産業との連携により直  
売所の運営や新たな地場産品を  
生み出すなど、異業種との結び  
つきがニセコ農業の豊かな潜在  
能力を引き出し、ニセコのまち  
を明るく元気づけています。

産業連携プロジェクトによっ

て異業種同士がお互いの特長を  
上手に結び付け、まちの活性化  
につながる手法は、まちづくり  
の視点から農業振興を考える上  
でも非常に有効な施策であると思  
われます。

農村景観の整備については、  
景観条例の制定によって観光資  
源としての位置づけを明確にし、  
国営事業の活用による農地の円  
滑な流動化、町独自の緑肥奨励  
事業や観光ビューポイントとし  
て新たに農地を利活用するなど、  
耕作放棄地の解消には多面的な  
支援が必要です。まちなみを含  
めた景観を守る観点から、行政  
内部の横断的な支援体制のもと  
で取り組まなければならない課  
題であると感じました。



ニセコビュープラザ直売会

## 議会改革特別委員会

### ■議会改革の取り組みについて

議会改革特別委員会より、経  
過報告をいたします。

富良野市議会の議会改革は、  
二元代表制のもと、議会と住民  
の意思疎通を図り、議会に対す  
る住民参加を進め、住民の意見  
を代表する機能、討論と審議の  
機能を高める議会を基本に進め  
てきました。

これまで、具体的には議会活  
動、議員活動、情報公開と市民  
参加の推進、議会広報の充実、  
自由討議による合意形成、議員  
研修の充実強化、議員倫理の明  
確化などの協議を重ね、取り組  
みを行ってきました。

議会基本条例については、こ  
れらの議会改革の議論の積み重  
ねと実績を検証しながら、議会  
基本条例の制定に向けて、現在  
協議を進めているところです。

その結果、富良野市議会基本  
条例の前文を確認し、逐条の第  
1章総則、第2章議会及び議員  
の活動原則等、第3章市民と議

会の関係について検討してきま  
した。今後は、第4章市長等と  
の関係、第5章自由討議の拡大  
などの検証を行い、議論を進め  
ていくこととしています。

議会報告会については、議会  
が地域に足を運び、市民の生の  
声に接しながら行政課題の把握  
に努め、住民の抱えている課題  
に議会としてしっかり向き合う  
中で多様な意見をくみ取り、議  
会における政策提案に結びつけ  
ることが原点です。

今回開催した、布部会館、鳥  
沼会館での意見交換では、高齢  
化に伴う地域コミュニティ活動、  
地域防災活動の現状、冬季間の  
農業振興と鳥沼公園の環境整備  
プレミアム商品券など、参加者  
の皆さんからまちづくり、地域  
づくりの体制など、公共性の高  
い積極的な意見、課題提案をい  
ただきました。

報告会では、即答できるもの  
以外は後日お知らせすることと  
していますが、議会では、これ  
らの提言を一般質問、委員会調  
査等に反映しながら、市民の皆  
さんとともにまちづくりを推進  
する議会報告会といたします。